



児童・障がい・介護福祉 プラットフォーム

care-base

～今を生きる私たちと未来の子どもたちへ～

PROFILE



会社名 Busifro-Search株式会社 [ビジフロサーチ]

所在地 大阪府大阪市北区豊崎

代表取締役
役 小笹 勝弘 (おざさ かつひろ)

創業/設立 設立2020年3月

事業内容

- ・スマートシティ事業
- ・児童・障がい・介護福祉プラットフォーム care-base
- ・医療・福祉イベントの企画・運営・管理

開催
イベント

- ・みんなの街EXPO～福祉交流会～/毎月第3水曜
- ・みんなの街EXPO～医療・福祉フェア～/年2回

関連団体

- 日本未来福祉サービスGOSUNDO 代表
- ・福祉ブロック交流会/不定期
- ・オンライン事例検討会/不定期
- 介護事業者連盟 障害福祉事業者部会
- 大阪府支部 事務局次長

受賞歴
・その他

- 2021年11月 東久邇宮文化褒章 受賞
- 2022年03月 夢を仕事にする方法3 掲載
- 2022年04月 東久邇宮記念賞 受賞

事業内容

日本の医療・福祉から

次の世代に繋がるサービスを紡ぐ



システム・アプリ開発

医療、福祉、地域を活性化するシステム事業開発



児童・障がい・介護福祉プラットフォームcare-base

福祉事業者向けサービス

営業・集客・ブランディング・マッチングアクセス解析の

業務支援プラットフォーム



医療・福祉求人プラットフォーム

医療・福祉向けサービス

採用ミスマッチを軽減～正社員採用までステップアップ採用を

活用した採用プラットフォーム ※2023/05リリース予定



スマートシティ事業

地域、企業、医療・福祉から創る街づくり

過疎地を地域活性に繋がるリターンマネジメント事業

日本の福祉業界の現状

1

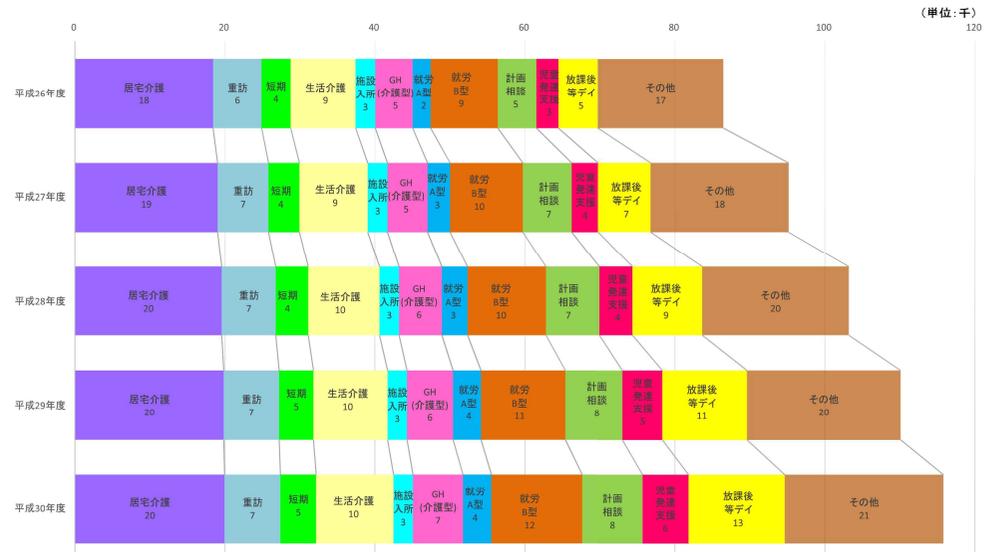
● 障害福祉カテゴリ別に見た利用者と事業所数の推移

障害福祉サービス等における主なサービス種類別に見た利用者数の推移(各年度月平均)



注:その他は、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援、療養介護、共同生活援助(外部サービス利用型、日中サービス支援型)、宿泊型自立訓練、自立訓練(機能訓練、生活訓練)、就労移行支援、就労定着支援、自立生活援助、地域移行支援、地域定着支援、障害児相談支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援、福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設の合計である。
出典:国保連データ

障害福祉サービス等における主なサービス種類別に見た事業所数の推移(各年度月平均)



注:その他は、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援、療養介護、共同生活援助(外部サービス利用型、日中サービス支援型)、宿泊型自立訓練、自立訓練(機能訓練、生活訓練)、就労移行支援、就労定着支援、自立生活援助、地域移行支援、地域定着支援、障害児相談支援、医療型児童発達支援、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援、福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設の合計である。
出典:国保連データ

2年後の2024年4月に、「診療報酬」「介護報酬」「障害福祉サービス」等報酬が同時に改定されるいわゆるトリプル改定が行われます。

2020年の政府一般会計は約102兆7000億円で、その中で社会保障関係費は約35兆9000億円(一般会計比34・9%)と最も大きいため、財務省は社会保障関係費の増加を抑制しようとしています。

